

靴

下

の

輸

出

## 2024年 全国・近畿圏ともに輸出金額過去最高！ 近畿圏 12年連続 輸出数量・金額 第1位！

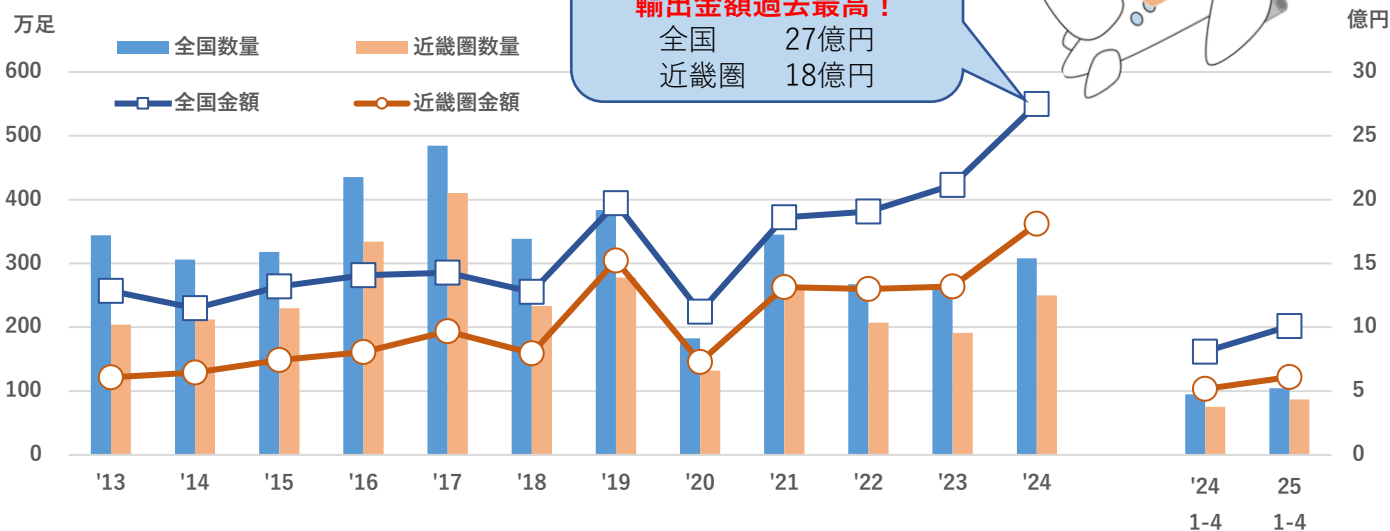
### 1.はじめに

「靴下」といえば、学校や職場で履くシンプルなもの思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。最近では、シンプルなもの以外にも、スポーツやアウトドア用に作られた機能的なもの、上質な素材で履き心地が良いもの、高いデザイン性でファッションのポイントになるもの、足のむくみや疲れを軽減させる効果のあるもの、など様々な靴下が店頭に並んでいます。

近畿圏には靴下を生産する会社や工場がたくさんあり、国内のみならず、海外に向けて日本製のこだわりの靴下が旅立っています。

今回は、靴下の輸出動向について特集します。

### 2.年別輸出推移



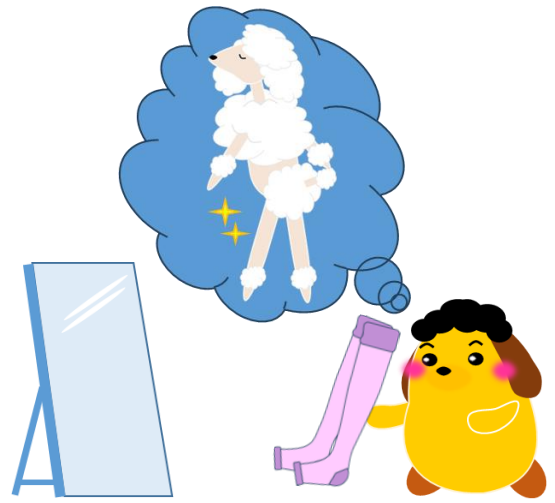
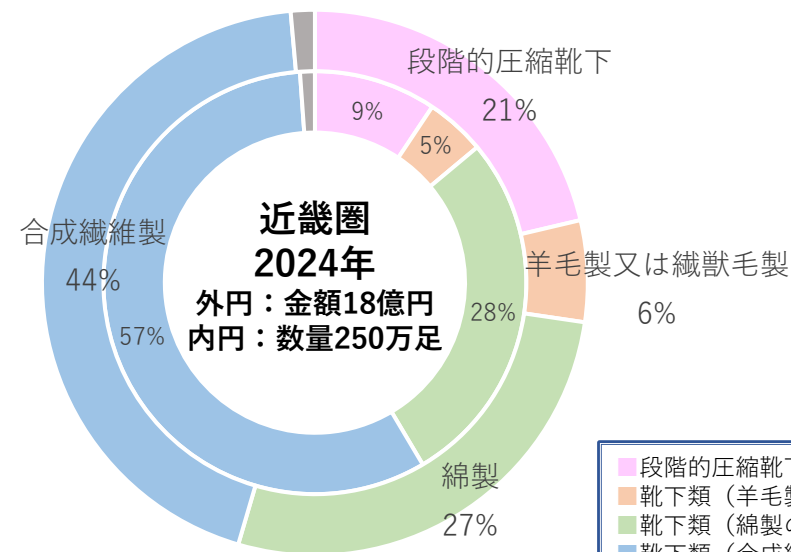
2024年における靴下の輸出額は、全国で27億円、近畿圏で18億円となり、比較可能な2013年以降で**全国・近畿圏ともに過去最高額**となりました。2013年と比較すると、全国で約2.1倍、近畿圏で約3.0倍となっています。一方、輸出数量は全国で約0.9倍、近畿圏で約1.2倍となっており、単価の上昇がうかがえます。

○本特集における「靴下」は、以下の輸出統計品目番号に分類されるものを集計したものです。  
(2013年以降現在まで適用)

乳児用の靴下等	6111.20-200	6111.30-200			
段階的圧縮靴下	6115.10-000				
その他の靴下	6115.30-000	6115.94-000	6115.95-000	6115.96-000	6115.99-000

○**段階的圧縮靴下**とは、血流が促進されるよう、圧縮力が足首において最も強く、脚上部にいくに従って段階的に弱まるような靴下を指します。足のむくみや疲れを軽減する効果があるとされています。

### 3.近畿圏 品目別内訳

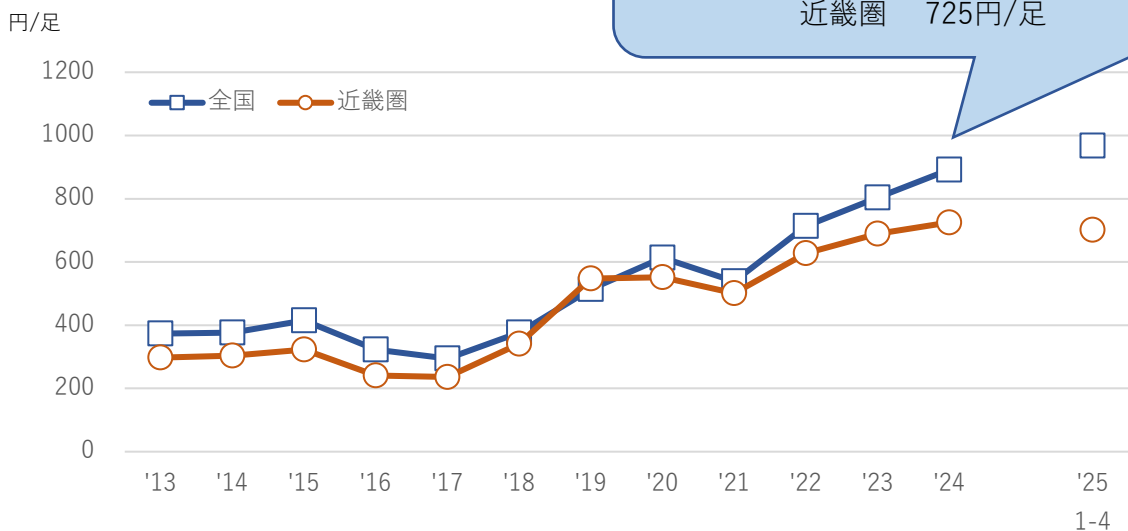


段階的圧縮靴下：6115.10-000  
 靴下類（羊毛製又は織獣毛製のもの）：6115.94-000  
 靴下類（綿製のもの）：6115.95-000  
 靴下類（合成繊維製のもの）：6115.96-000  
 その他 乳幼児用の靴下類：6111.20-200 6111.30-200  
 靴下類（その他の紡織用繊維製のもの）：6115.99-000 等

2024年に近畿圏から輸出された靴下の内訳を見ると、合成繊維製と綿製のものが多数を占め、これらを合わせると数量で全体の85%、金額で71%となります。

段階的圧縮靴下は数量では全体の9%ですが、金額では21%を占めています。段階的圧縮靴下は、着圧機能を持たせるよう特別に設計されていること、医療用の高価なものなども含まれることなどから、他の靴下よりも単価が高くなっています。

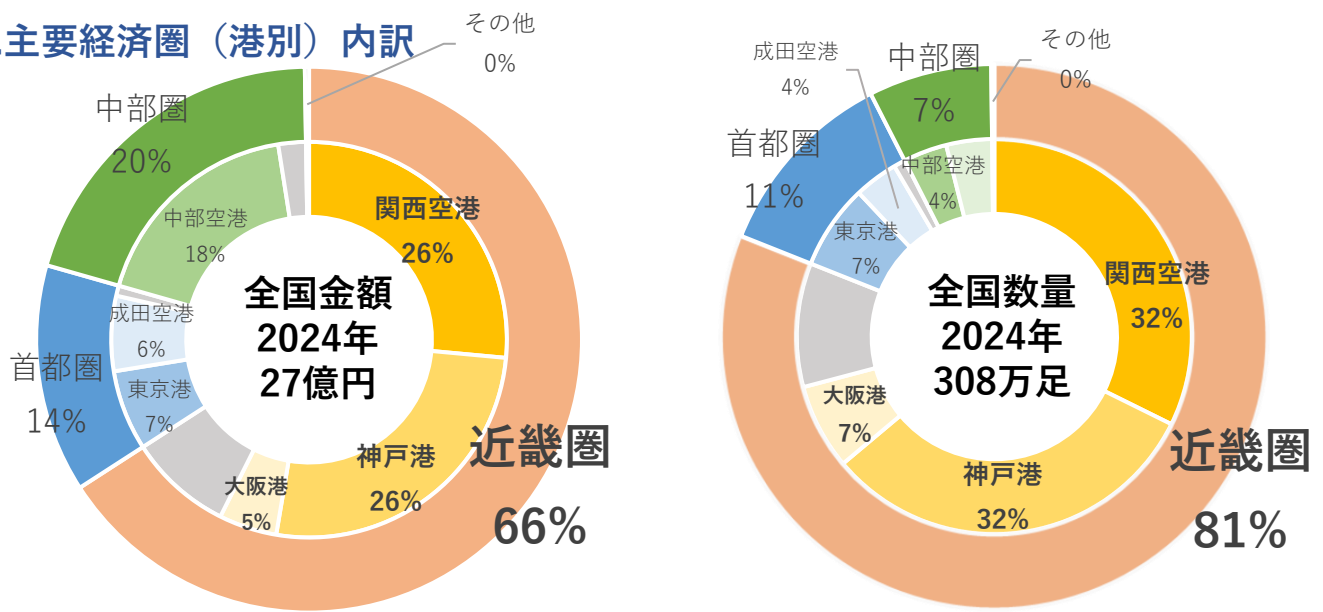
### 4. 年別輸出単価推移



2013年から2024年の12年間で、靴下の輸出単価（1足あたりの輸出金額）は、全国・近畿圏ともに約2.4倍になりました。

輸出単価が増加した理由としては、業界の方のお話などから、人件費・原材料の高騰のほか、機能性を高めるため特殊な糸や複数の素材を使用した段階的圧縮靴下、高いデザイン性・特殊な編み方・特別な素材などのこだわりの靴下、スポーツ・トレーニングなど特定の用途向けに作られた靴下などの単価の高い商品の輸出が増えたことなどが考えられます。靴下に独自の機能を付加した商品は、従来商品と比較し、高めの価格設定となっているそうです。

## 5.主要経済圏（港別）内訳

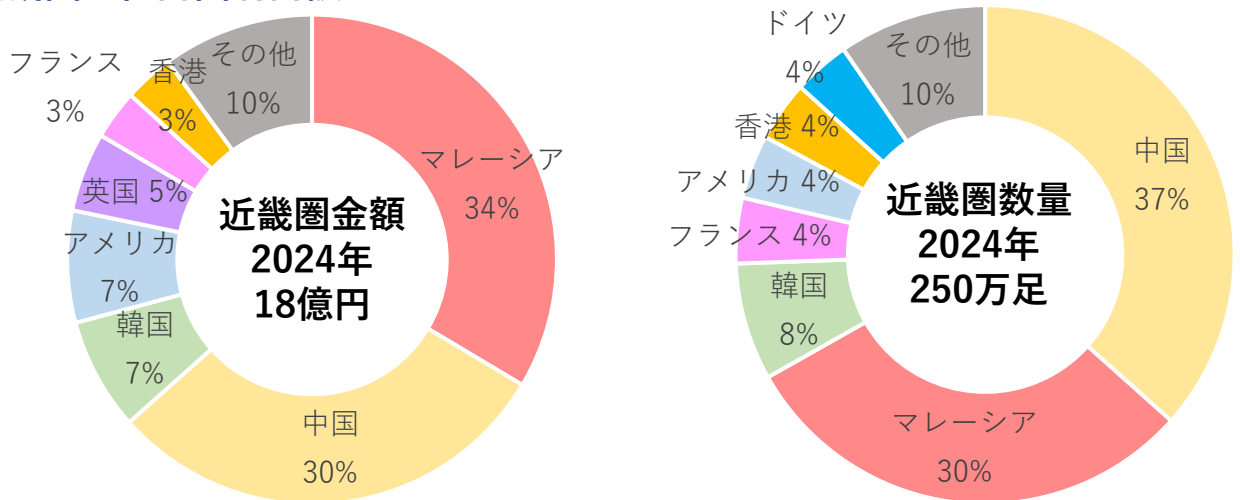


2024年に全国から輸出された靴下の金額は27億円、数量は308万足です。このうち、近畿圏からは金額で66%、数量で81%の靴下が輸出され、経済圏別の全国シェアは、金額・数量ともに、**2013年以降、12年間連続第1位**となっています。

港別では、関西空港、神戸港からの輸出が多く、関西空港の全国シェアは金額で26%・数量で32%、神戸港の全国シェアは金額で26%・数量で32%を占めています。

近畿圏の港が多く利用される理由は、製造工場が関西にあり、輸送面での利便性が良いため、という声が多く聞かれました。関西には古くより靴下の会社や製造工場が多く所在し、現在も多くの靴下が関西で生産されているそうです。日本靴下協会によると、2023年の奈良県の靴下の生産量は全国シェア日本一、第2位は兵庫県となっています。現在開催中の大阪・関西万博のスタッフのユニフォームにも、奈良県産の靴下が採用されているそうです。

## 6.近畿圏 仕向国別内訳



近畿圏からの仕向国別で見ると、金額ではマレーシア、数量では中国が第1位となっています。マレーシア向けは単価の高い段階的圧縮靴下の割合が他の国より高く、金額で第1位となりました。中国向けは、合成繊維製や綿製の靴下、段階的圧縮靴下など様々な種類の靴下が含まれています。

マレーシアや韓国、中国などアジア向けは、足のむくみや疲れなどを軽減させる段階的圧縮靴下の人気が高く、日本製のものは品質や機能性が良いことなどから現地で受け入れられているようです。最近では、日中に履くもののほか、就寝時に履くものも人気だそうです。アジアの中でも気温が高く、靴下の着用習慣が少ない国では短めの丈のものが人気、など国によって特徴があるそうです。

欧米向けは、綿製、羊毛製・繊維毛製の靴下の割合がアジアの国より高く、日本製のものは品質、デザイン、履き心地などの面で高い評価を受けているそうです。男性用・女性用とも、天然素材のカジュアルな靴下や普段履きのスタンダードな靴下、5本指や足袋タイプの靴下の需要が高いとのことでした。最近では、スポーツやアウトドア向けの商品、リサイクル素材を使った商品も人気との声もありました。

## 7.まとめ

以上見てきたように、日本製の靴下は、優れた品質、様々な機能性やデザインが評価され、海外でも受け入れられています。

最近では、EC販売の増加、現地のコスメショップ等の店舗での販売などにより、海外でもより手軽に購入できるようになっているようです。人気インフルエンサーに紹介されることによって需要が増加することもあるそうです。海外の展示会・見本市に積極的に出展し、商品の良さをアピールするなど、販路を広げる工夫をしているとのことのお話も伺いました。

業界の方のお話では、特殊な編み方、機能性、味のある柄など、他国のものと差別化を図っていくとのことでした。今後、ますます日本製の靴下のバリエーションが広がるかもしれませんね。

毎日の必需品の靴下。毎日使うものだからこそ、自分だけのお気に入りの一足を探してみたいのではないでしょうか。こだわりの靴下をちょっとしたお土産やプレゼントにするのもいいですね。関西の地場産業の靴下、これからもたくさんの素敵な靴下が海外へ羽ばたいて行くことを願います！

○2025年は確報値、2024年は確々報値、2023年以前は確定値となります。

○本特集における経済圏は以下の都府県を含むものです。

近畿圏：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県

首都圏：東京、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬、埼玉、山梨の1都7県

中部圏：愛知、岐阜、三重、長野、静岡の5県

○港別の貿易額は、その港を管轄する税関官署の貿易額を集計したものになります。

○金額はFOB価格で集計しています。

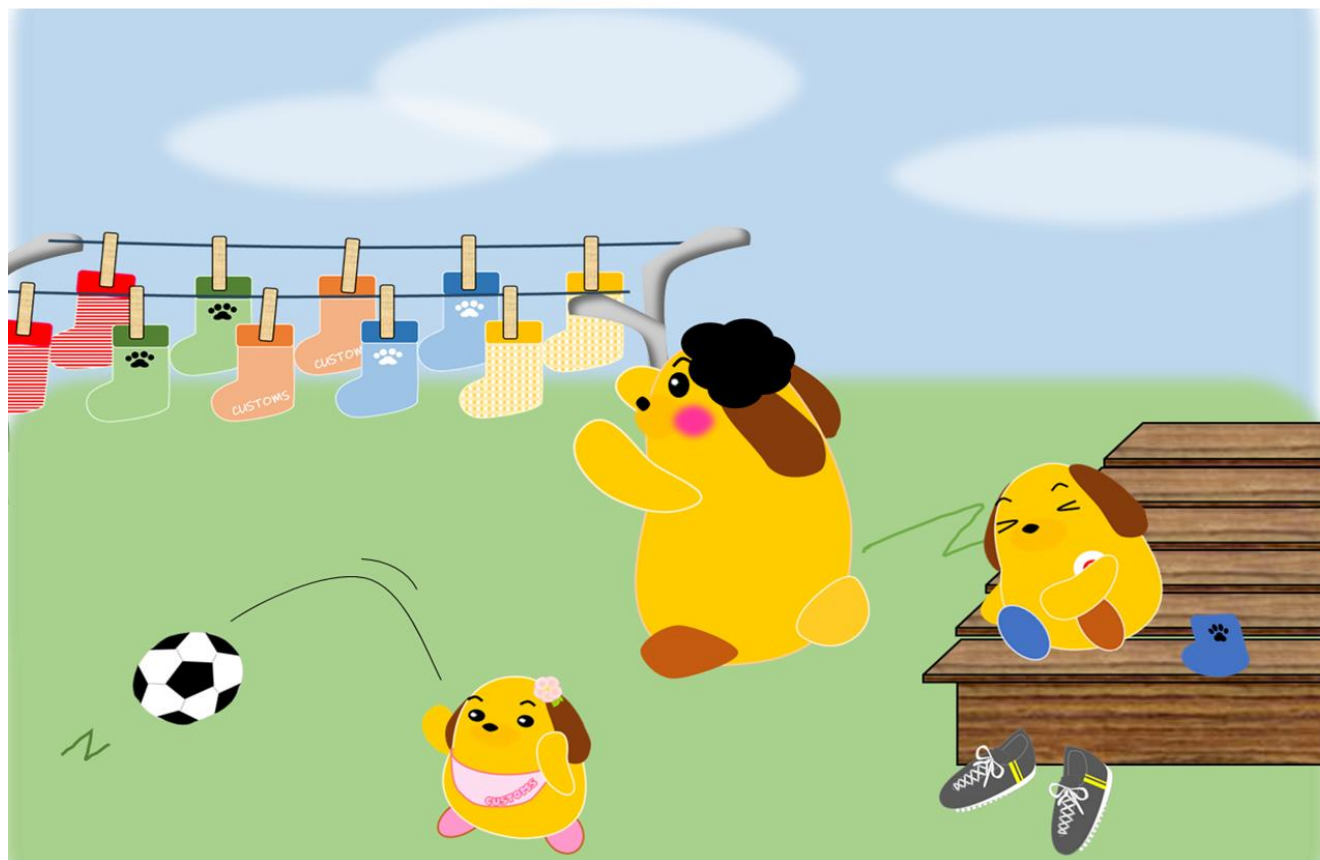
○表示単位未満は四捨五入しています。

○「-」は実績なしを表します。

○本資料における過去最高は2013年以降の比較になります。

○本資料を他に転載する際は大阪税関の資料に基づく旨を注記してください。

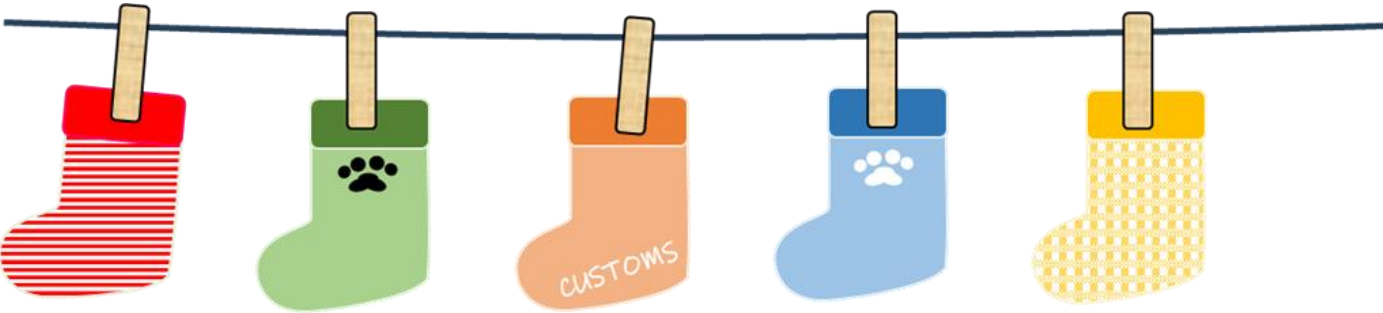
○本資料に関するお問い合わせは大阪税関調査部調査統計課までお願いします。（電話06-6966-5385）



●主要経済圏別輸出推移

年	全国					近畿圏						
	数量（万足）		金額（百万円）		単価 （円/足）	数量（万足）			金額（百万円）			単価 （円/足）
		前年比		前年比			前年比	全国比		前年比	全国比	
2013年	344	-	1,284	-	373	204	-	59.4%	608	-	47.4%	298
2014年	306	88.8%	1,150	89.6%	376	212	103.9%	69.5%	645	105.9%	56.0%	303
2015年	318	104.0%	1,320	114.8%	415	230	108.2%	72.3%	742	115.2%	56.2%	323
2016年	436	137.0%	1,406	106.5%	323	334	145.3%	76.7%	805	108.4%	57.2%	241
2017年	484	111.2%	1,427	101.4%	294	411	122.9%	84.8%	970	120.5%	68.0%	236
2018年	339	69.9%	1,276	89.5%	377	233	56.8%	68.8%	795	82.0%	62.3%	341
2019年	384	113.2%	1,971	154.4%	514	278	119.2%	72.5%	1,522	191.4%	77.2%	547
2020年	183	47.6%	1,121	56.9%	613	132	47.4%	72.1%	727	47.8%	64.8%	551
2021年	345	188.9%	1,860	165.9%	539	263	199.3%	76.1%	1,315	181.0%	70.7%	501
2022年	267	77.4%	1,906	102.5%	713	207	78.9%	77.5%	1,299	98.8%	68.2%	627
2023年	263	98.4%	2,113	110.8%	804	191	92.3%	72.7%	1,319	101.5%	62.4%	690
2024年	308	117.3%	2,748	130.0%	892	250	130.6%	81.0%	1,810	137.3%	65.9%	725
2024.1-4	95	122.0%	809	116.1%	851	75	147.7%	79.1%	517	142.4%	63.8%	687
2025.1-4	104	109.7%	1,010	124.8%	968	87	115.6%	83.3%	610	118.1%	60.4%	701

年	首都圏						中部圏					
	数量（万足）			金額（百万円）			数量（万足）			金額（百万円）		
		前年比	全国比		前年比	全国比		前年比	全国比		前年比	全国比
2013年	111	-	32.3%	534	-	41.6%	18	-	5.4%	96	-	7.4%
2014年	79	71.2%	25.8%	404	75.6%	35.1%	12	65.6%	4.0%	95	99.1%	8.2%
2015年	72	91.6%	22.8%	465	115.1%	35.2%	13	106.1%	4.0%	99	104.1%	7.5%
2016年	76	105.2%	17.5%	462	99.4%	32.8%	13	98.5%	2.9%	98	99.7%	7.0%
2017年	50	66.1%	10.4%	322	69.7%	22.6%	13	100.3%	2.6%	95	96.1%	6.6%
2018年	76	150.3%	22.3%	293	91.1%	23.0%	18	140.8%	5.3%	134	141.2%	10.5%
2019年	78	102.5%	20.2%	297	101.3%	15.1%	14	76.3%	3.6%	105	78.5%	5.3%
2020年	38	48.6%	20.6%	303	101.8%	27.0%	11	77.5%	5.8%	70	67.0%	6.3%
2021年	46	122.9%	13.4%	435	143.9%	23.4%	33	309.6%	9.5%	79	113.0%	4.3%
2022年	41	87.9%	15.2%	377	86.5%	19.8%	14	42.8%	5.2%	206	259.4%	10.8%
2023年	45	111.3%	17.3%	464	123.1%	21.9%	18	126.6%	6.8%	301	146.3%	14.2%
2024年	35	78.0%	11.5%	372	80.2%	13.5%	23	126.9%	7.3%	559	185.7%	20.4%
2024.1-4	12	67.3%	12.4%	120	54.2%	14.8%	8	160.7%	8.3%	171	167.5%	21.1%
2025.1-4	10	80.7%	9.2%	112	93.7%	11.1%	8	97.2%	7.3%	285	167.1%	28.3%





●主要港別 輸出数量・金額

	数量（万足）			金額（百万円）		
		前年比	全国比		前年比	全国比
関西空港	100	103.2%	32.3%	727	108.0%	26.5%
神戸港	97	195.6%	31.6%	720	197.6%	26.2%
大阪港	22	107.0%	7.0%	130	118.2%	4.7%
東京港	21	103.5%	6.9%	180	116.6%	6.6%
成田空港	11	76.2%	3.6%	169	101.0%	6.1%
中部空港	11	136.4%	3.6%	497	195.2%	18.1%

●近畿圏 仕向国別 輸出数量・金額

	数量（万足）			金額（百万円）		
		前年比	構成比		前年比	構成比
マレーシア	75	304.5%	30.2%	608	244.3%	33.6%
中国	91	105.6%	36.6%	541	119.3%	29.9%
韓国	19	157.1%	7.6%	134	195.3%	7.4%
アメリカ	10	86.4%	4.2%	134	83.4%	7.4%
英国	8	91.3%	3.0%	95	105.5%	5.2%
フランス	11	129.5%	4.2%	59	110.4%	3.3%
香港	10	76.1%	3.9%	59	80.5%	3.3%
ドイツ	9	98.3%	3.7%	59	109.7%	3.3%

●近畿圏 品目別輸出数量・金額

	数量（万足）			金額（百万円）		
		前年比	構成比		前年比	構成比
段階的圧縮靴下	23	155.2%	9.4%	386	180.2%	21.3%
羊毛製又は繊獣毛製	11	149.5%	4.6%	109	126.9%	6.0%
綿製	69	95.3%	27.5%	493	98.3%	27.2%
合成繊維製	143	153.5%	57.4%	797	160.9%	44.0%
その他	3	94.4%	1.1%	26	116.0%	1.4%

